

「平成30年度の調査審議に当たって」を踏まえたフリーディスカッション

平成30年度の見直し対象法人について、国の政策課題の解決、社会の成長への寄与等に当たって、法人が果たすべき役割は何か（他の主体との役割の違いは何かを含む。）、また、その役割を果たすために法人に示すべき「努力の方向性」は何か、など、平成30年度の調査審議のキックオフとして、「独立行政法人の中（長）期目標の策定について」（平成29年12月4日独立行政法人評価制度委員会決定）の視点に沿って、自由に意見交換（フリーディスカッション）を行う。

- 各法人がその強みを最大限発揮させ、特に、人材不足等に悩む地域の地方公共団体、非営利法人、民間企業等を支援する役割を積極的に担うこと

（例）

- ・ 研究開発成果の社会実装における法人の役割
- ・ 社会経済情勢の変化に対応した専門性の高い人材の育成における法人の役割
- ・ 社会経済情勢の変化に対応したインフラ整備における法人の役割
- ・ 地域における医療・介護サービスの提供体制への法人の貢献
- ・ 高齢化が進む中小企業の支援における法人の役割

- オールジャパンで対応すべき国の政策課題の解決に向け、他の主体との分担や協働の在り方を明らかにし、協働体制を確立・強化すること

（例）

- ・ 我が国企業の海外展開支援に向けた連携・協働の在り方
- ・ 中小企業の生産性向上に向けた連携・協働の在り方
- ・ 高等教育の発展、次世代を担う人材の育成に向けた取組の強化

- 結果のみでなく過程における工夫や努力を重視するなど、成果を高めるため、法人による自主的な創意工夫を促すこと

- 法人の長がリーダーシップを発揮してマネジメントを行うよう促すこと